

(様式1)

校種	⓪・中	学校番号	61	学校名	宇都宮市立上河内西小学校
----	-----	------	----	-----	--------------

令和7年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

教育基本法等の法令，県・市の教育施策の基本方針，地域や学校・児童の実態，保護者や学校教育への社会的な期待を踏まえ，本校の伝統と実績を尊重し，人間尊重の涵養を基盤に「生きる力」を身に付けた，知識基盤社会に生きる児童の育成を目指して，本校教育目標をつぎのように設定する。

自立 共生 逞しさ

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

ひとりで（自立） なかよく（共生） たくましく（逞しさ）

2 学校経営の理念

「学びがあり，仲間がいて楽しい学校，子どもを学ばせてよかったと思える学校づくり」

全職員が，相互信頼と協働性を基盤に学校経営に参画し，目指す児童像に対応した教育活動の実践に努める。

この教育活動を展開するために，「目指す学校像」，「目指す教職員像」を設定し，学校経営を推進する。

<目指す学校像>

- 学びのある学校
- 仲間のいる学校
- 楽しい学校
- 子どもたちを学ばせてよかったと思える学校
- 地域とともに子どもを育てる学校

<目指す教職員像>

- 教育的愛情にあふれ，児童を育てる教師
- 向上心と使命感に満ち，学び続ける教師
- 明るく，同僚性をもって，仲間と協働する教師
- 家庭・地域とともに，学校をつくる教師

3 学校経営の方針

- (1) 児童一人一人が持続可能な社会の担い手となるよう英気あふれる学校をつくる。
- (2) 学びに向かう環境を整え，主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。
- (3) 自らの目標に見通しをもち，粘り強く挑戦する資質能力を育む教育活動の充実を図る。
- (4) 児童一人一人の実態や状況に応じた指導・支援を組織的に行う。

- (5) 家庭や地域の信頼に応える「地域とともにある学校づくり」を推進する。
- (6) 教育公務員としての使命を自覚し、和と協働の精神を大切にして、教育的な専門性の向上に努める。
- (7) 職務の遂行に際しては、業務の効率化を推進するとともに、教育の質の向上を目的とする働き方を心掛ける。
- (8) 上河内地域学校園の連携による義務教育9年間を一体とした指導を推進する。

[上河内地域学校園教育ビジョン]

かしこく、たくましいゆずっ子の育成

～ 基本を身に付け、人とつながり、夢に向かって生きる子どもを育てよう ～

4 教育課程編成の方針

- (1) 小学校学習指導要領や「第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画」「令和7年度指導の重点」の趣旨を踏まえた教育課程の編成・改善に努め、教育目標の具現化を図る。
- (2) 学習の基盤となる資質・能力を育成し、児童の学びの融合・統合が図れるよう、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点で編成を行う。
- (3) 児童の生きる力を育むことを目指し、学校の創意工夫を生かした特色ある教育活動が展開できるよう編成する。
- (4) より確かな児童理解に基づいて、「楽しく分かる授業」「個に応じた指導」を展開し、基礎・基本の着実な定着を図るよう編成する。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

○確かな学力の定着、向上に向けた、学びに向かう環境づくりを通じた望ましい学習態度の育成

・見通しをもち、粘り強く課題解決に取り組む資質・能力の育成

○教職員の授業力や学級経営力等の資質の向上に向けた取組の推進

○地域学校園小中学校、保護者、地域関係者と協力し、地域の教育資源を活用した学習活動の推進

・同僚性や協働性をもった教職員集団による、業務効率を意識した働き方改革の推進

(2) 学習指導

・主体的・対話的で深い学びに向けて、児童の自己調整力を高めるための授業改善

○課題を追究・解決していくための話し合い活動を取り入れた単元・授業展開の工夫

○基礎学力の定着・向上を目指した授業づくり等の工夫

(3) 児童生徒指導

○児童一人一人のよさを認め励ます教育の充実により、自信や自己有用感を育む指導の充実

○基本的な生活習慣を身に付け、思いやりをもちルールを守って行動する児童の育成
・確かな児童理解に基づいた多様な児童の状況に応じた指導の充実

(4) 健康（体力・保健・食育・安全）

- ・一人一人が体力向上，健康や安全に関することに興味をもち，進んで行動する児童の育成
- 自己の健康課題を把握し，健康的な生活習慣を身に付けるための指導の充実
- 望ましい食習慣とマナーの育成
- ・効果的な避難訓練の実施や安全教育による判断力や実践力の育成

6 学習指導，児童生徒指導，健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

- ・望ましい人間関係の醸成
- ・地域への愛着の形成

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

- ・縦割り班活動の充実
（なかよしタイム，みどりの日，羽黒山なかよし遠足，清掃活動 等）
- ・交流活動（幼保との連携・小中あいさつ運動 等）
- ◇地域の教育資源を生かした学習・体験的活動
（米作り，いちごがり，まち探検，昔遊び，西組関白御獅子舞，上河内産ゆず）
- ◇ボランティア等による学習支援
（読み聞かせ，掲示物の作成，まち探検，野菜栽培，そろばん）
- ◇読書活動の推進
（学習・情報センターとしての資料整備，多読賞・完読賞，家読）

8 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

①基本的考え

地域の環境，地域の伝統行事などを生かした授業や行事など，地域の方との連携のもと実施し，地域とともにある開かれた学校づくりを推進する。

②主な取組

- ・地域協議会（上西未来応援クラブ）と連携した活動の充実と工夫
生き物調査 りんご皮むき選手権 など
- ・地域ぐるみのあいさつ運動の実施

◇学校支援ボランティアの積極的な募集と地域教育力を生かした授業の展開

◇地域の環境・伝統行事を生かした授業の実施（宇都宮学との関連）

いちご ゆず 西組関白御獅子舞 羽黒山 梵天祭り など

- ・教育情報の積極的な発信（オープンスクール 各種たより 学校HP）

(2) 小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え

地域学校園内の学校の情報交換を密にし、小小連携、小中連携を図った学習指導、児童指導をする。

②主な取組

- ・地域学校園あいさつ運動の実施
- ・小中乗り入れ授業や交流活動の充実（冒険活動教室での交流等）
- ・地域学校園の学習活動，家庭学習の習慣化への取組
- ・教科部会や授業研究等における小中連携した指導法の研修

(3) 不登校対策

①基本的考え

新たな不登校を生まないように，児童一人一人のよさを認め励ます指導を行い，仲間がいて楽しい学校づくりを行う。また，早期発見早期対応の組織的な取組に努める。

②主な取組

- ・児童一人一人のよさを認め励ます教育の実践
- ・児童が主体的に活動できる活動の工夫（縦割り班，児童会活動，集会活動）
- ・「欠席状況シート」のケース会議での共有と組織的対応（チーム対応）の推進
- ・学校生活アンケート・教育相談・Q-U等を活用した，居がいのある学校づくり
- ・別室登校支援の一層の充実

(4) G I G Aスクール構想

①基本的考え

I C Tを効果的に活用し，個別最適化された学びの実現に向けて，指導の充実を図る。（情報活用能力・協働力・課題解決力の育成）

②主な取組

- ・1人1台端末の効果的な活用のための研修の実施
- ・授業におけるツールとしての使用促進
- ・プログラミング教育の充実
- ・デジタルシティズンシップ（情報モラル）教育の推進
- ・1人1台端末の家庭における利用の促進

(5) 宇都宮学

①基本的考え

子どもたちが，郷土宇都宮の歴史や伝統文化，産業などについて理解し，郷土への愛情と誇りをもてるよう指導の充実を図る。

②主な取組

- ・発達段階を踏まえた体系的な学習の実施
- ・各教科における地域教材・郷土資料や体験活動教室の積極的な活用
- ・教科・領域において「宇都宮のよさ」を意識した教育活動の推進